



地区中学校秋季体育大会がありました！

9月30日(土)に地区中学校秋季体育大会が開催されました。当日は、気持ちのよい秋晴れで屋外競技にとって最高のコンディションでした。野球部とソフトテニス部が大会に参加しましたが、どちらも日頃積み上げてきた練習の成果を発揮し、全力で戦うことができました。ソフトテニス部は、男女とも県大会へ出場します。あと1ヶ月、さらに力をつけて県大会で活躍して欲しいです。

応援していただいた保護者、地域の皆様に心から感謝申し上げます。

<野球部>

決勝 西郷中 対 椎葉中
0 対 12

<ソフトテニス部>

(男子) 団体戦 決勝 西郷中 対 北郷中
2 対 0

個人戦 優勝 孝峯・亀田ペア
準優勝 田村・甲斐(真)ペア

(女子) 団体戦 決勝 西郷中 対 北郷中
2 対 0

個人戦 優勝 森田・甲田ペア
3位 阿南・上村ペア



激励会での宣誓！



女子ソフトテニス部



男子ソフトテニス部

ソフトテニス部の皆さん、県大会での活躍を応援しています。

OVER THE TOP!です！

(限界を超える!)

野球部の皆さん、よい試合でした。大きな目標を目指して頑張ろう！



野球部

生徒玄関に「十五夜」の

飾り付けをしました！



今日、玄関に技術員の井上先生が十五夜の飾り付けをしてくれました。

十五夜は「満月」のことを表します。新月から丸い月になるまでが、およそ15日ほどかかるため、それにちなんで十五夜



と呼ばれるようになったそうです。時期は、旧暦の8月15日前後の満月の夜で一般的に9月中旬～10月中旬あたり、今年は10月4日(水)の今日です。

また、十五夜は秋の満月を表すだけではなく、穀物が実り豊かに育った秋の収穫に感謝する意味もあります。そのため、稲穂に似ているすすきを代わりとしてお供えします。すすきは切り口が鋭いことから魔除けの意味もあるそうです。

このお飾りから、代々伝わってきた十五夜に込められた意味を子どもたちが考えてくれると嬉しいです。



キンモクセイの香り

彼岸花に続き、希望の坂から学校入り口のロータリーでは、キンモクセイの香りが子どもたちの登下校を見守ってくれています。今朝は、とってもよい香りがしていました。子どもたちの中から「どこから香ってくるんだろう？」と話が聞こえてきました。



キンモクセイの花言葉は『謙虚』『謙遜』。強い香りが印象的な一面とは裏腹に、咲かせる花は、小さくつつましい様子にちなんでつけられたそうです。子どもたちには、そんな気持ちをもった人に育てて欲しいです。

